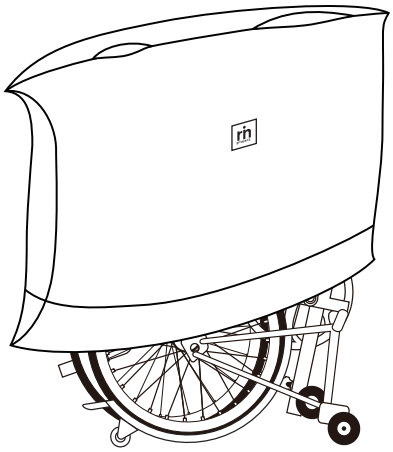
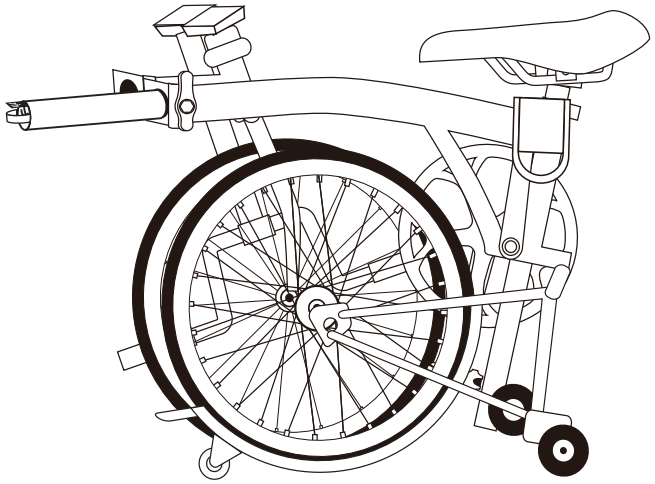
BP フレームイン輪行バッグ 取扱説明書

この度は当社製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
本書を熟読頂き、製品の特性をご理解頂いた上でご利用下さい。

rin project

対象車種　BROMPTON
C-Line, P-Line, T-Line, 旧スチールフレームモデル





安全上のご注意

製品の破損や車体の落下などによる人や財産への損害を防止するため必ずお守りください。

- **肩ベルト利用中は、必ず車体の一部を握る**
  ※万が一の際、落下事故を防ぐことができます。
- **自転車を担ぐ際は周囲に注意する**
  ※自転車が人や物にぶつかると事故の原因となります。
- **移動中は肩ベルトのテープアジャスターに触れない**
  ※ベルトが緩んで外れ、落下やけがの恐れがあります。
- **破損や亀裂の入った製品は使用しない**
  ※製品は定期的に点検してください。
- **車体に重量物を入れたバッグを付けて持ち上げない**
- **振り回したり勢いをつけて持ち上げない**
- **目的外の利用はしない**
  ※対象自転車以外では利用しないでください。
- **自転車のフレームに輪行バッグを挟まない**
  ※フレーム破損の原因となります。

お取り扱い上のご注意

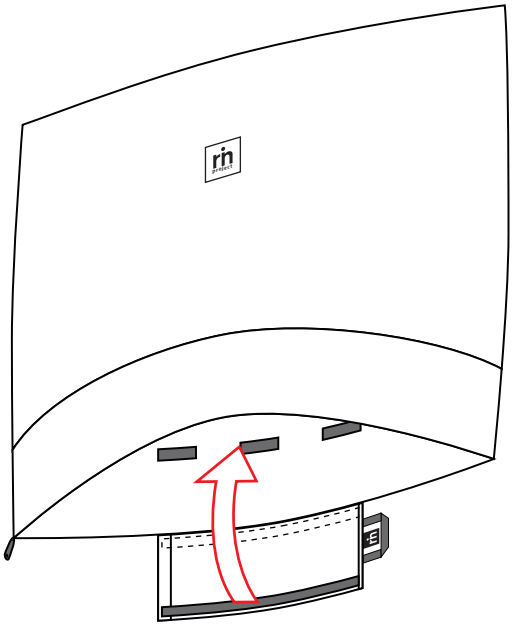
製品の破損を防ぎ、末永くご利用いただくために必ずお守りください。

〇本製品は軽量化のため薄い素材を利用しております。
　不用意にぶつけたり、強く引っ張ったりすると破れる可能性がございます。
〇底面のファスナーを傷つけないよう、自転車を入れた輪行バッグは、やさしく床においてください。
〇製品に無理な力がかかりますと破損の原因となります。
　車体を持ち上げる際は、肩ベルトと車体の一部を握ってご利用ください。
〇高熱に弱い素材ですので、熱源のそばに近づけないでください。
〇汚れは湿らせた布で軽く拭きとってください。丸洗いや薬品での拭き取りはお避けください。
　ご使用状況により雨染みなど繊維の奥に入り込んだ汚れが落ちないこともございます。
〇自転車のカスタム内容によっては輪行バッグに収納できない場合がございます。

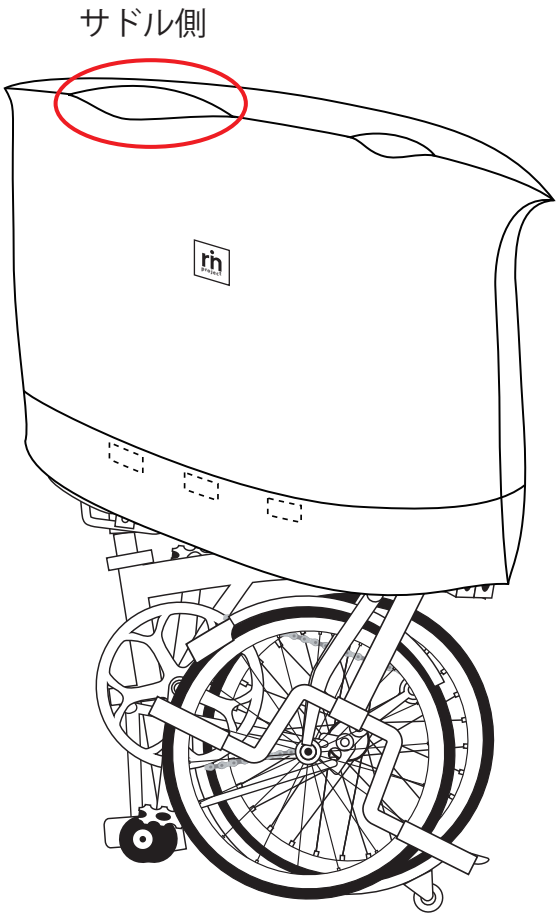
初版発行　2024 年 9 月 18 日
第二版　　2026 年 10 月 27 日
販売元　株式会社シャノア

仕様は改良のため予告なく変更することがございます

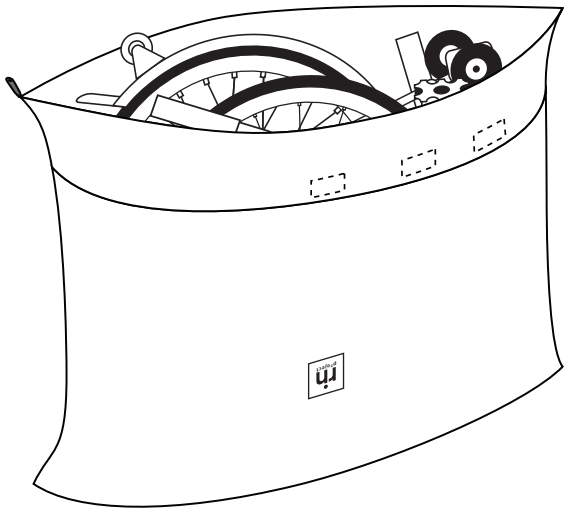
1　自転車を収納する



カバー部分をベルクロで
内側に固定します。

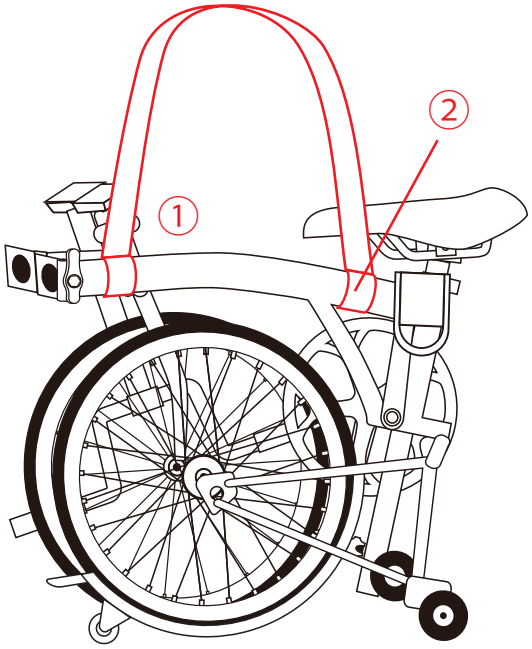


折りたたんだ自転車の上から
輪行バッグを被せます。
輪行バッグの大きいスリットを
サドル側に向けてください。



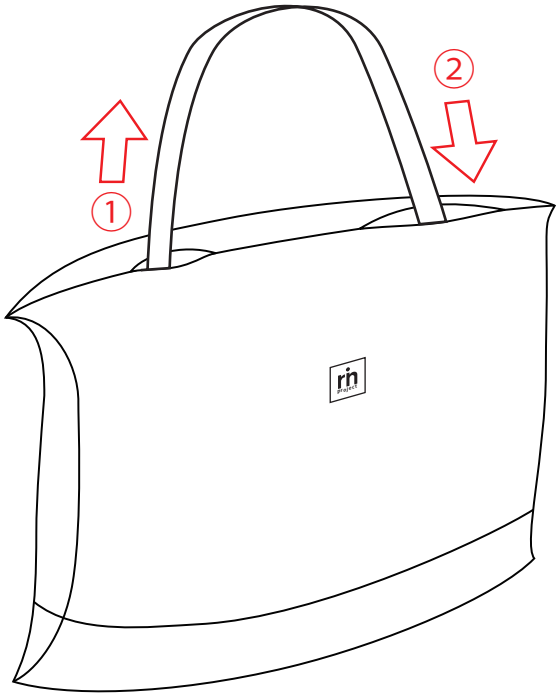
ファスナーを閉じます。
収納後、自転車を上下さかさまに
すると閉じやすくなります。

2　別売りのショルダーベルトを取り付ける

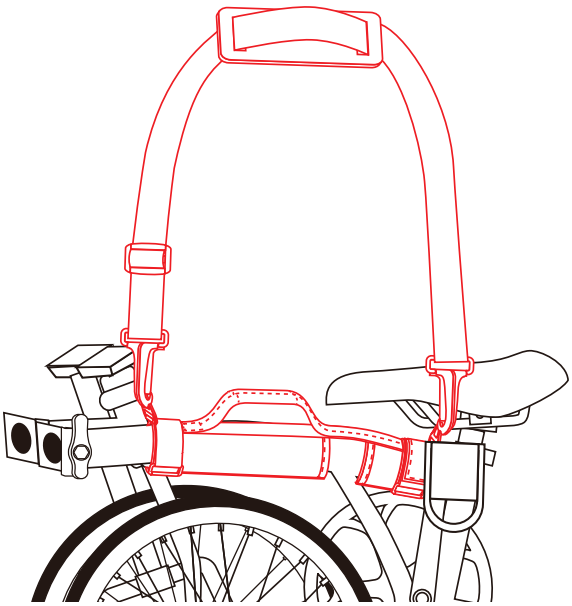


ショルダーベルト取付位置

【BP 輪行バッグ用ショルダーベルト】
https://www.rinprojectshop.com/SHOP/1045-BL.html



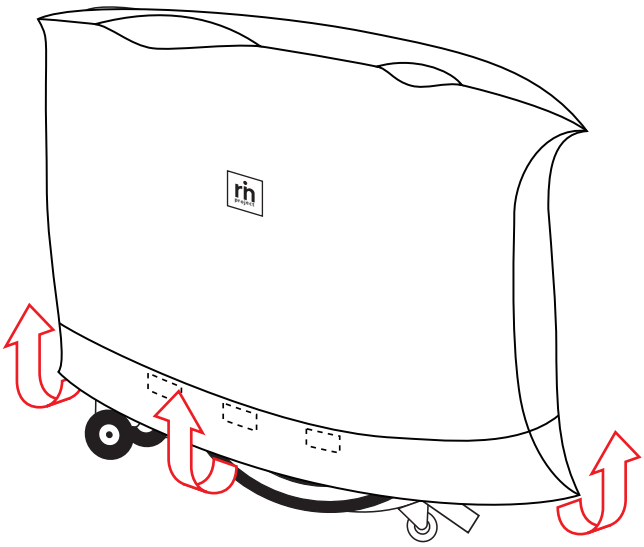
フレームのヒンジ付近 ① に
ショルダーベルトを付けてから
輪行バッグを被せ、フロント側の穴か
らショルダーベルトを出します。
サドル側の穴を通してショルダーベル
トをフレームのサドル付近 ② に取り
付けます。



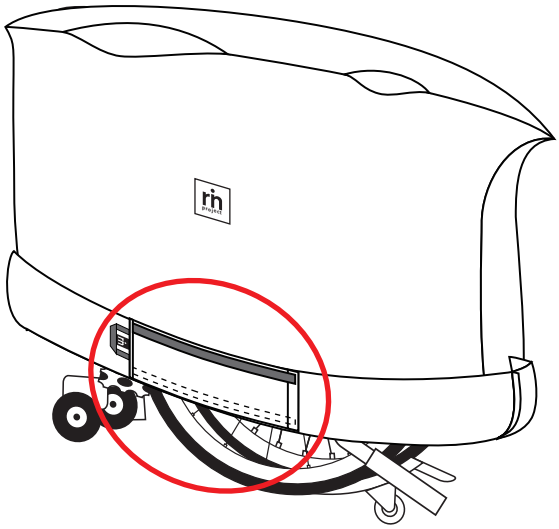
リンプロジェクト製
【BP キャリーハンドル】との併用が
便利でおすすめです。

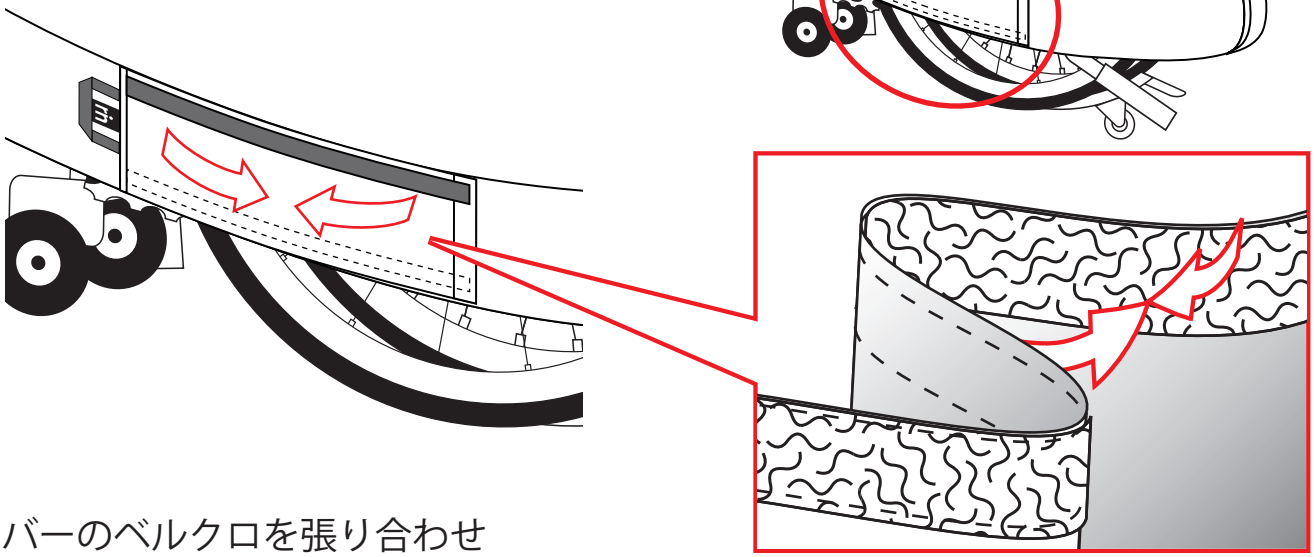
【BP キャリーハンドル】
https://www.rinprojectshop.com/SHOP/5079.html

3　キャスターホイールで移動する



底のファスナーを開きます。
カバー部分が外側に出るよう
裾を折り返します。



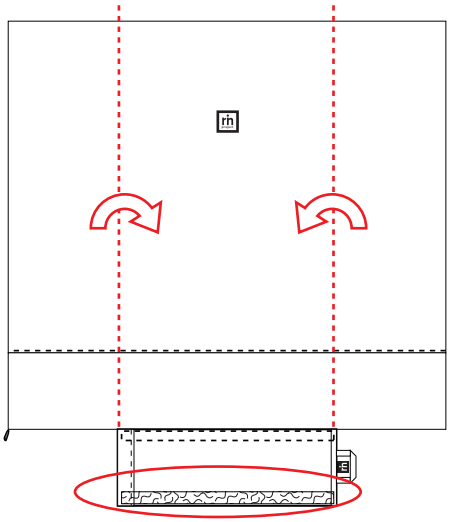


カバーのベルクロを張り合わせ
輪行バッグ本体がキャスターホイールや地面に接触しないよう
裾のたるみを取ってください。

フロントキャリアブロックや
サドルを輪行バッグの外側に
出すことも可能です。



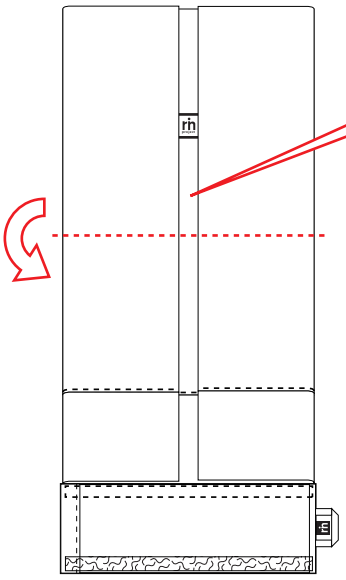
4　輪行バッグを畳む



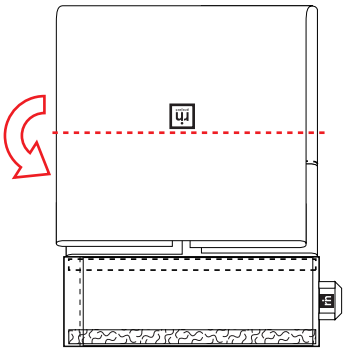
カバー部分端のベルクロが上になるように輪行バッグを広げ、カバー部分をバッグの外側に出します。

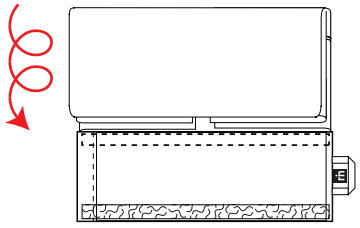
カバーの幅を基準に、バッグ本体を図のように畳みます。

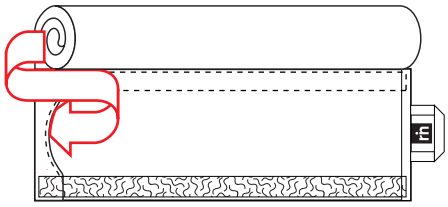
バッグ左右の端が重なるとフレームに収納できなくなるため注意してください。



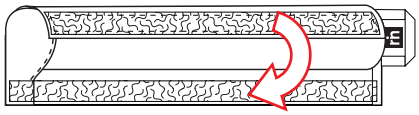
バッグ本体を半分に畳み、さらに半分に畳み……を繰り返し、カバーで巻ける太さにします。







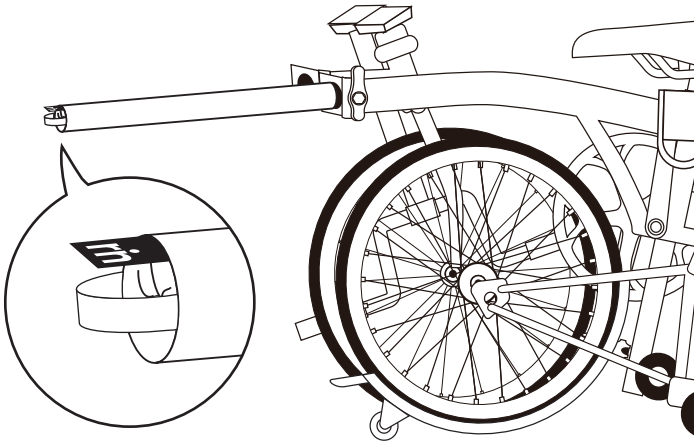
カバー端のポケットに、丸めた輪行バッグ本体の先端を被せます。



ベルクロをしっかり閉じます。

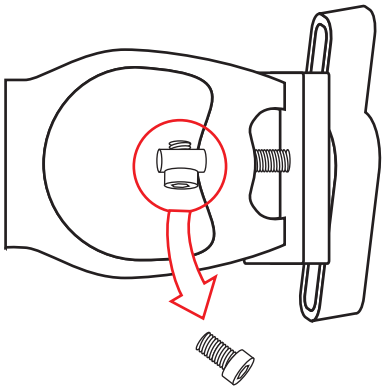
「rin」ロゴを上にして
図のようにフレームに収納します。

フレーム破損の原因となります。
引手をフレームに挟まないよう
ご注意ください。



5　補足

ヒンジボルトの形状について



Brompton P-Line の一部の車体において、メインフレームヒンジのヒンジボルトの先端に、ボルト脱落防止用のネジが取り付けられているものがございます。

本商品をトップチューブ内に挿入する際、ヒンジボルトに引っ掛かる場合は、ボルト脱落防止用ネジを外しておくことで挿入しやすくなります。